

2026年3月期 第1四半期 決算概要

連結業績概要

主に塗料関連事業減収の影響に加え、利益面では、将来の収益拡大を見据えた戦略投資を進めた結果、売上高、営業利益、経常利益は前年同期を下回った。

単位：百万円

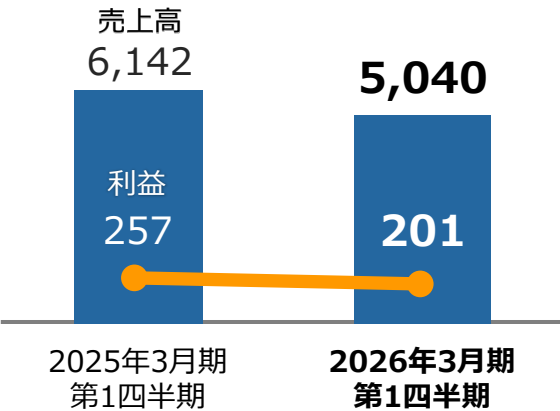
	2025／3月期 第1四半期		2026／3月期 第1四半期		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	16,356	—	15,136	—	△1,219	△7.5%
営業利益	884	5.4	797	5.3	△86	△9.8%
経常利益	1,645	10.1	1,455	9.6	△189	△11.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,114	6.8	1,158	7.7	+44	+4.0%
1株当たり 四半期純利益	51.24円	—	53.28円	—	+2.04円	—

セグメント別業績概要 <塗料関連事業>

集合住宅大規模改修工事等の工事関連売上は、好調だった前年同期から反動減。

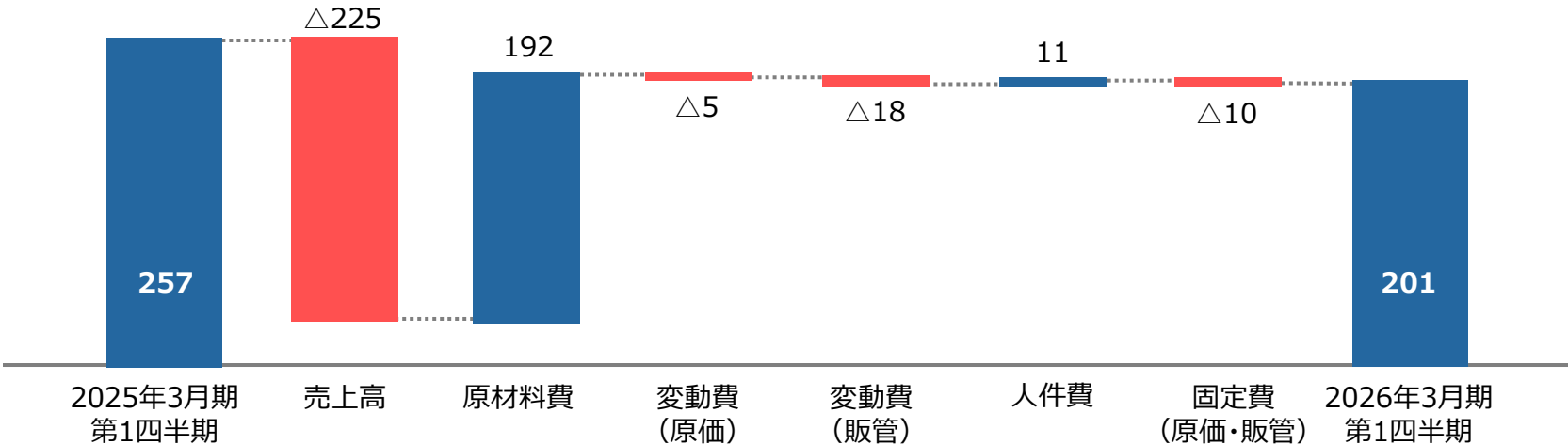
■ 業績概要

単位：百万円



	25／3月期 第1四半期	26／3月期 第1四半期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	6,142	5,040	△1,101	△17.9%
セグメント利益 (利益率)	257 (4.2%)	201 (4.0%)	△55	△21.5%

■ 利益増減分析

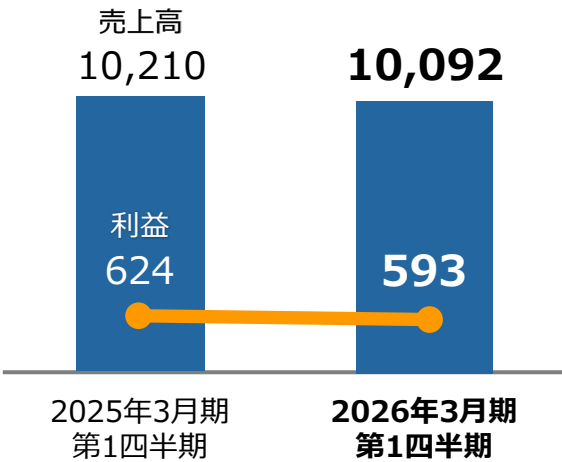


セグメント別業績概要 <自動車製品関連事業>

中国をはじめとしたアジア地域における販売低迷が売上高、セグメント利益減少に影響。

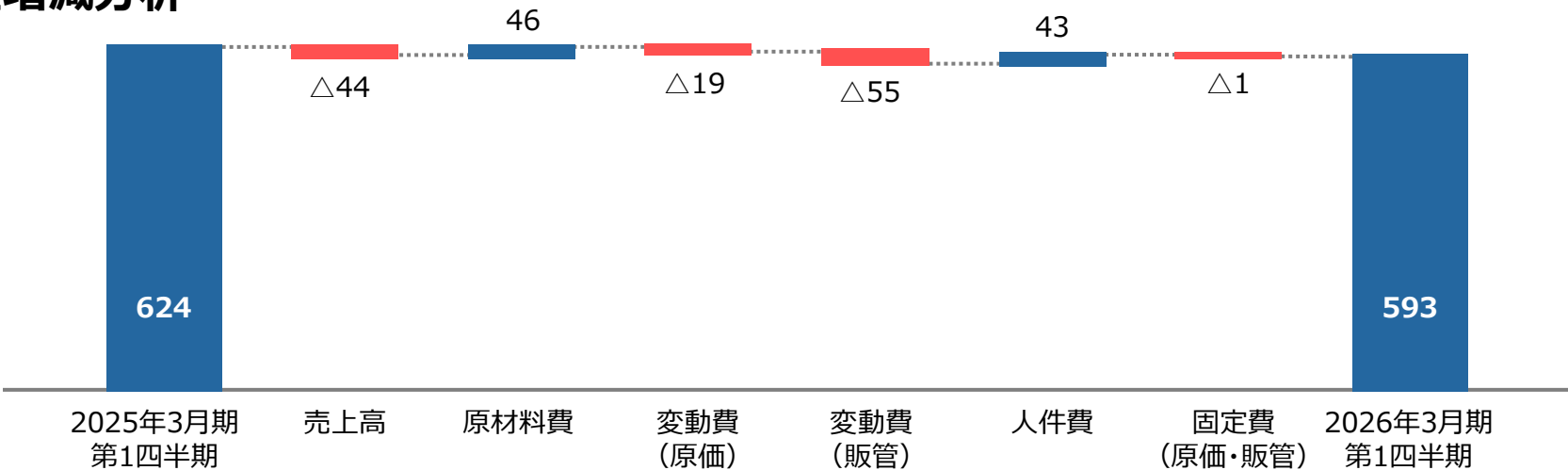
■ 業績概要

単位：百万円

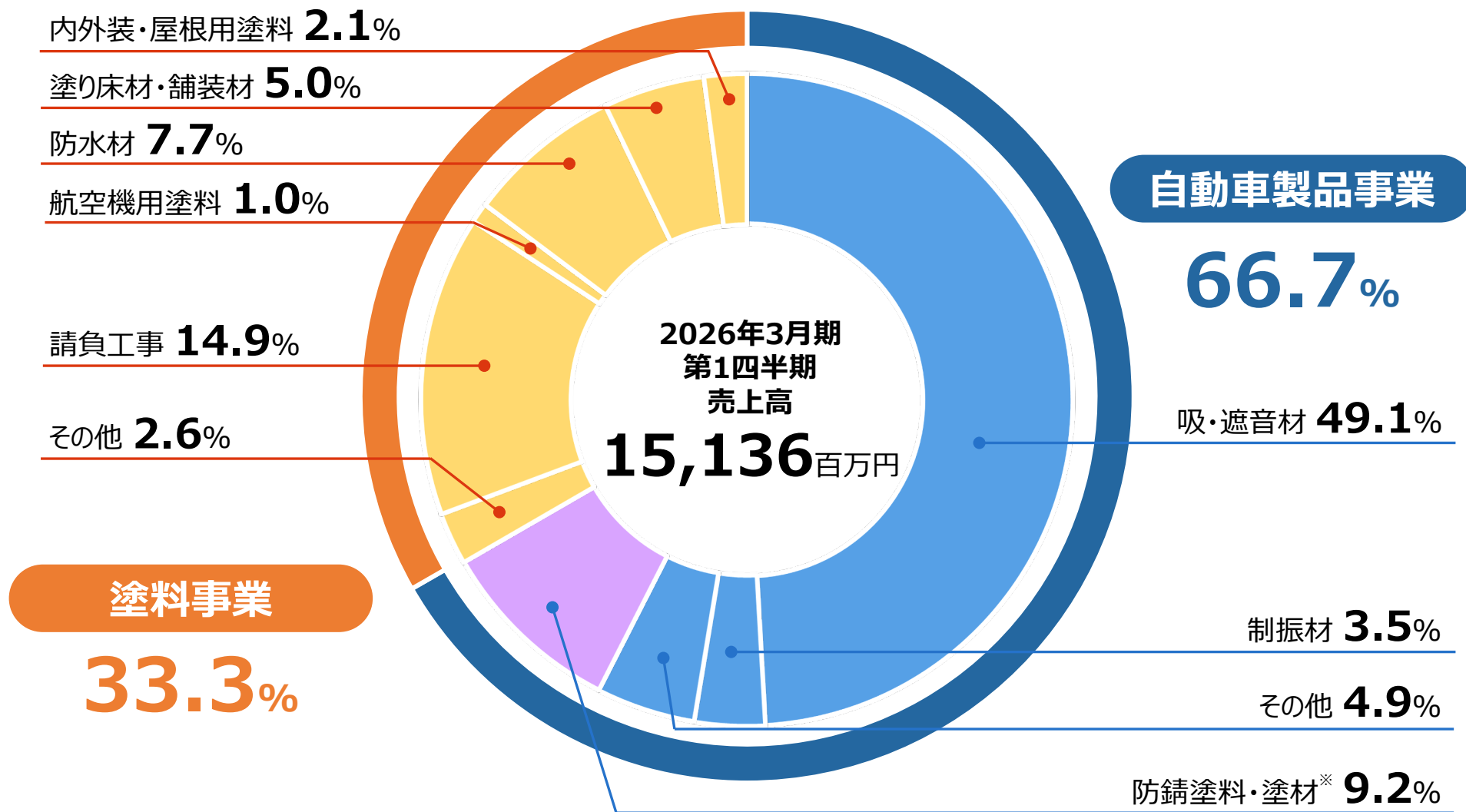


	25／3月期 第1四半期	26／3月期 第1四半期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	10,210	10,092	△117	△1.2%
セグメント利益 (利益率)	624 (6.1%)	593 (5.9%)	△31	△5.0%

■ 利益増減分析



売上高構成比（セグメント / 主要製品別）



※塗料/自動車製品の技術・知見を共有・活用

連結貸借対照表

単位：百万円

	2025年3月期 期末		2026年3月期 第1四半期		前期比 増減額
	実績	構成比	実績	構成比	
流動資産	38,327	45.0	37,431	44.7	△896
固定資産	46,916	55.0	46,359	55.3	△556
有形固定資産	21,399	25.1	20,812	24.8	△587
無形固定資産	1,292	1.5	1,142	1.4	△150
投資その他の資産	24,224	28.4	24,404	29.1	+180
資産合計	85,243	100.0	83,790	100.0	△1,452
流動負債	16,122	18.9	16,445	19.6	+323
固定負債	5,006	5.9	5,084	6.1	+77
負債合計	21,129	24.8	21,530	25.7	+400
株主資本	46,531	54.6	46,469	55.5	△62
その他の包括利益累計額	10,926	12.8	9,833	11.7	△1,092
非支配株主持分	6,656	7.8	5,957	7.1	△698
純資産合計	64,114	75.2	62,260	74.3	△1,853

2026年3月期 通期業績予想サマリー

(6ページ以降 前回からの変更なし)

単位：百万円

	2025年3月期		2026年3月期		前期比	
	実績	構成比	業績予想	構成比	増減額	増減率
売上高	66,060	—	63,000	—	△3,060	△4.6%
営業利益	4,456	6.7	2,700	4.3	△1,756	△39.4%
経常利益	6,709	10.2	5,100	8.1	△1,609	△24.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,942	7.5	4,000	6.3	△942	△19.1%
1株当たり 当期純利益	227.24円	—	183.85円	—	△43.39円	△19.1%

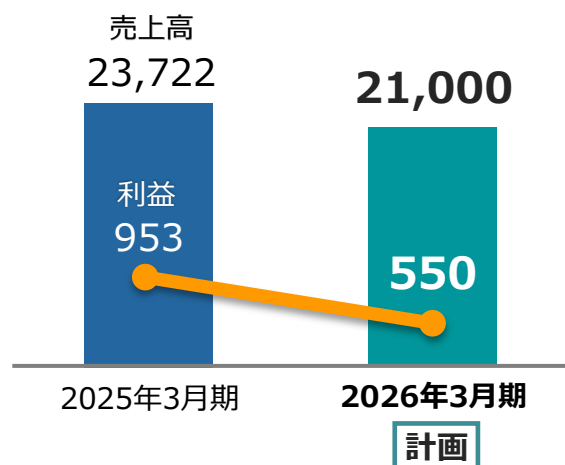
※2026／3月期見込

持分法投資利益 約 18.3 億円

想定為替レート 1ドル＝144円

セグメント別の状況

<塗料関連事業>

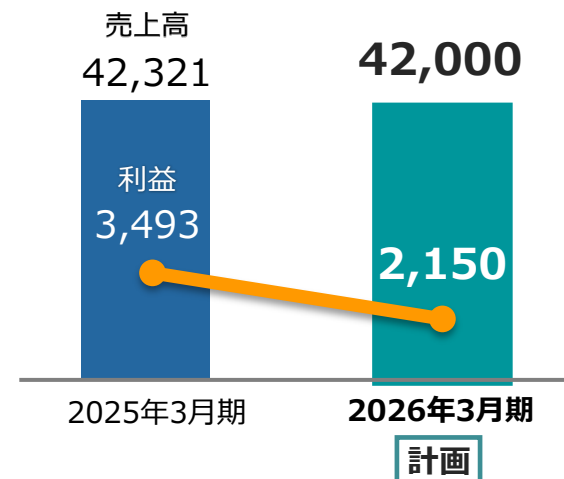


単位：百万円

	2025年 3月期	2026年 3月期	増減率
売上高	23,722	21,000	△11.5%
セグメント利益	953	550	△42.3%
(利益率)	(4.0%)	(2.6%)	

25年3月期に好調だった工事関連売上は平準化
人件費等のコスト増による利益率低下

<自動車製品関連事業>



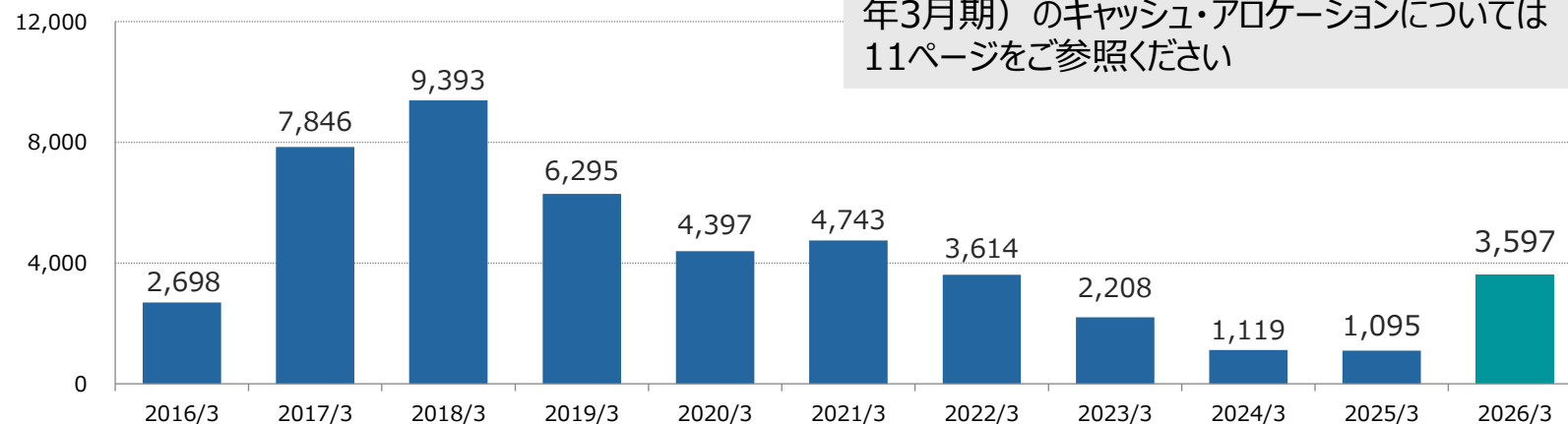
単位：百万円

	2025年 3月期	2026年 3月期	増減率
売上高	42,321	42,000	△0.8%
セグメント利益	3,493	2,150	△38.5%
(利益率)	(8.3%)	(5.1%)	

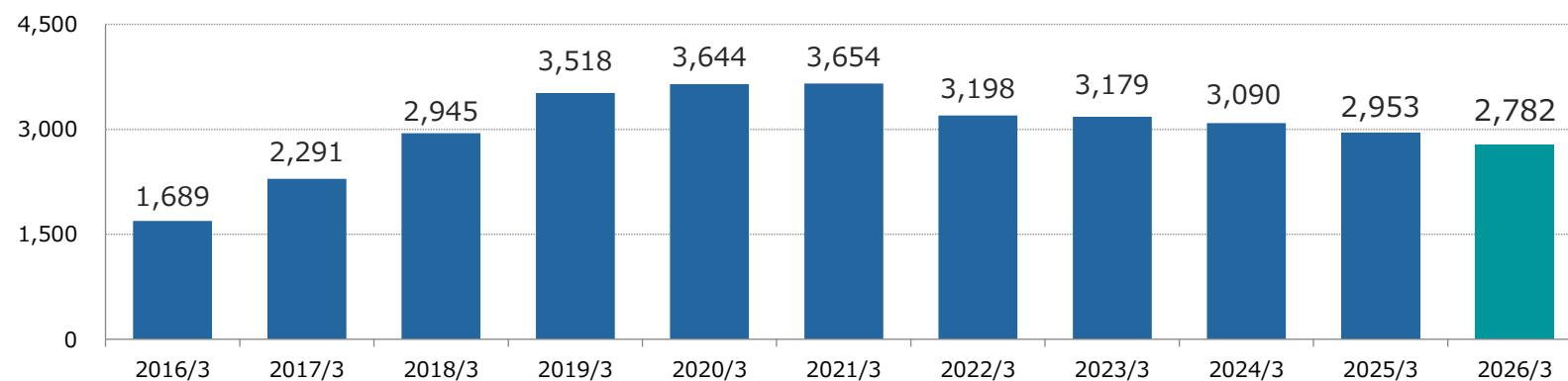
売上高は概ね前期並みに推移
原料費・人件費・経費等のコスト増による利益率低下
※米国の関税影響は未反映

設備投資・減価償却費

■ 設備投資（工事ベース）



■ 減価償却費



株主還元計画

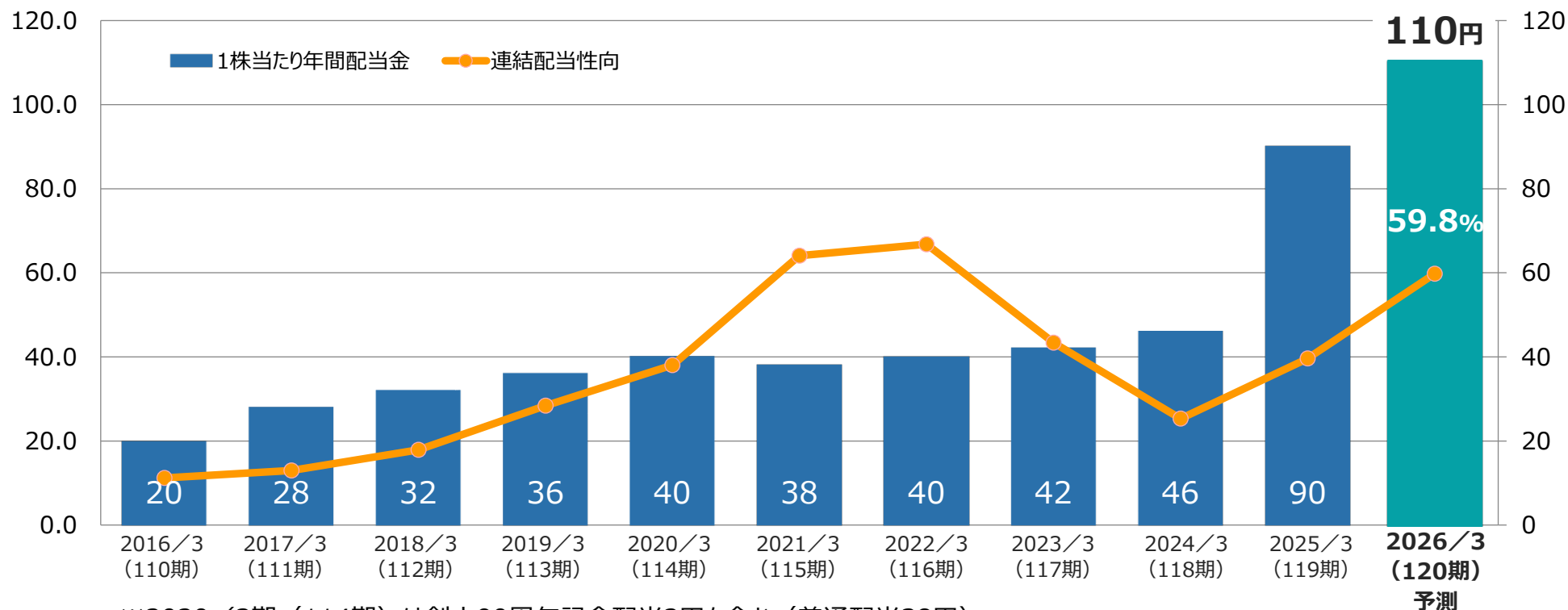
■株主還元

2026年3月期の年間配当は、中期経営計画における株主還元方針（10ページ参照）を踏まえ
前期比で20円増配となる1株当たり年間110円を予想

1株当たり
年間配当金
(単位：円)

1株当たり年間配当金および連結配当性向の推移

連結配当性向
(%)



※2020/3期（114期）は創立90周年記念配当2円を含む（普通配当38円）

株主還元方針 <株主還元の強化>

新中期経営計画期間においては、業績に応じた
成果の配分と自己株式取得を機動的に実施

従来

新中期経営計画期間

株主還元方針

配当性向 **30%**

2022/3期～2025/3期

総還元性向 **70%**

2026/3期～2030/3期

株主還元額

約**47**億円

前中期経営計画期間 4年累計

160億 ～ **170**億円

新中期経営計画期間 5年累計

株主還元の
考え方

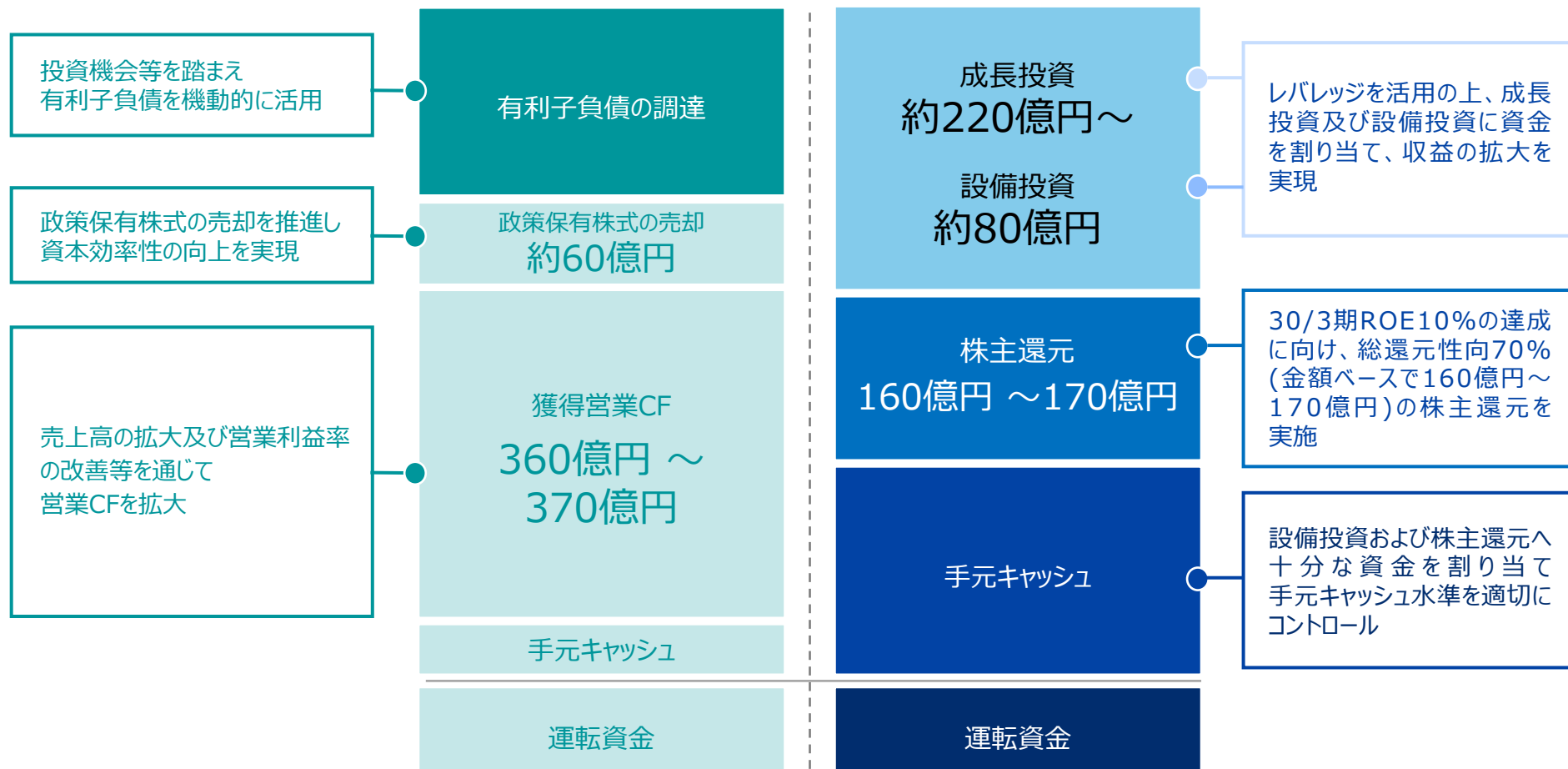
安定配当をベースに、戦略的投資に向けた資金充実、財政状態・利益水準、配当性向（30%を目安）等を総合的に勘案し、決定

- 損益に応じた適切な財務体質を実現し、**30/3期においてROE10%を達成するべく大胆な株主還元を実施**
- 株主還元は主として配当金により実施する一方、**株式持ち合いの解消に応じて自己株式の取得も適宜実施**

キャッシュ・アロケーション <戦略的成長投資の促進>

株主還元を強化しつつ、戦略的成長投資／設備投資を実現

キャッシュ・アロケーション 2026/3期 ～ 2030/3期



【 I Rに関するお問合せ先】

日本特殊塗料株式会社 経営企画部

(TEL : 03-3913-6136)

本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における業績予想および将来の予測等に関する記述は、資料作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

なお、本資料の内容は今後予告なしに変更することがあります。